

引っ張れ！引っ張れ！

カブトムシ綱引き大会

今福公民館が主催する夏休み行事「カブトムシ綱引き大会」が8月1日、東部交流センターで開催されました。

会場には小学生約20人が自慢のカブトムシを持ち寄って、テーブルの上約30センチの高さに設置した長さ約90センチのクヌギの枝の上で、2匹のカブトムシの体に紐を結び付け、綱引きによる力比べを行いました。

トーナメントの結果、末竹真紀さん(6年生)が優勝、そのほかクワガタ美虫コンテストでは小形優実さん(2年生)、カブトムシ相撲大会では徳永陽菜さん(4年生)が優勝しました。



いじめは許さない！

市内生徒代表者会議

市内生徒代表者会議が8月1日、文化会館で開催されました。

この会議は市内の中学校代表者が、各学校でのいじめ根絶のために向けた取り組みを発表したり、他校の生徒と意見交換を行うことで、より考えを深め自校での取り組みを促進することを目的に開催しています。

会議では今福中学校が議長を務め、各学校から学校で行ったいじめに関するアンケートの集計結果や、いじめ根絶標語の発表が行われ、各中学校代表者は活発に意見を交わしていました。



百歳の誕生日をお祝い

岡留ミツエさん

岡留ミツエさん(福島・福崎)が7月28日、100歳の誕生日を迎えました。

岡留さんは現在でも家の中は自力で歩行し、食べ物も好き嫌いなく、夏場にはうなぎを好んで食べ、また、ピザやグラタンも食べます。

趣味の詩吟は週1回教室に通っており、そのほかにもグラウンド・ゴルフが好きで、つい最近までプレーを楽しんでいました。

この日は子・孫・曾孫に囲まれ、寺澤副市長からお祝いの言葉や花束を受け取り、笑顔を見せていました。



スポーツで交流

労政協ソフトボール大会

第26回労政協親善ソフトボール大会(松浦市商工業労政推進協議会主催)が7月22日から29日にかけてニッチツグラウンドで開催されました。

同大会は勤労者相互の親睦と体力向上を目的に毎年開催されています。

選手たちは会社の同僚やチームメイトから大きな声援を受けながら、元気いっぱいにプレーしました。

上位の結果は次の通りです。

【優勝】 西九州共同港湾・新松浦ポートサービス合同チーム

【準優勝】 松浦衛生事業協同組合

【3位】 住商エアバック・システムズ



甘い香りに誘われて

松浦メロンまつり（ながさき西海農協松浦地区メロン部会主催）が8月4日、道の駅松浦海のふるさと館で開催されました。

この日は、1箱約8^{kg}入り（約5～6個）で換算して、約300箱分のアールスメロンが準備され、家族や親戚、友人や知人などに松浦特産のおいしいメロンを届けようと、販売会場はたくさんの買い物客で賑わいました。北川^{しんじ}真二部会長は「今年のメロンは大玉傾向。味も例年に負けないくらい甘くておいしいメロンができました」と満足した様子で話しました。



松浦メロンまつり・御厨ぶどう祭り

御厨ぶどう祭り（ながさき西海農協松浦地区御厨ぶどう部会主催）が8月10日と11日の両日、道の駅松浦海のふるさと館で開催されました。

今年は晴天の日が続いて、ぶどうの着色が思うようにならなかったようですが、その分糖度の高いおいしいぶどうに仕上がっているそうです。

2日間で2000箱（1箱4パック入り）が準備され、会場には次から次にお客さんが訪れ、ぶどうを買い求めていました。



豆力士たちが熱戦！

千燈籠奉納相撲大会

御厨町郭公尾地区（松本義孝区長）の夏の伝統行事である千燈籠奉納相撲大会が8月17日、同地区内の御堂様前広場で開催されました。

この行事は、地区住民の親睦と子どもたちの健全育成を願い、毎年この日に行われています。

大会には、地元の園児から中学生まで約10人の子どもたちが参加し、豆力士たちの熱の入った取組に観客からは大きな声援が送られました。

取組が終わると1年間の健康を願って地元の男衆が作った「力飯」と呼ばれる大きなおむすびが子どもたちや観客に振る舞われました。



地域の教育を応援

近江鍛工

近江鍛工株式会社（坂口康一社長）が8月5日、御厨中学校区の小中学校5校に寄付を行いました。

同社は9年前から毎年市立図書館などに図書の購入費を寄付し、松浦市市政50周年となった平成20年からは、地域内の小中学校に図書購入費などとして寄付を行っています。

この日は坂口社長が市役所を訪れ、各小中学校の校長に寄付を手渡しました。

